



第2回 まちづくり連続講座

主催・日本共産党京都市会議員団

資本による『都市計画つぶし』とまち壊し

京都のまちづくりの現状をどのように見たらいいのか、住み続けられる京都市をつくっていくためにどうしたらいいのか、おもとにある国の政策はどうなっているのか、みなさんと考えるための公開連続講座を開きます。

2回目は、都市計画の様々な規制緩和や特例措置を使って、呼び込み型の開発が進められていることについて考える講演会です。

市長は、都市計画の規制緩和をつかって、ホテルや商業ビルなどの呼び込みを行ってきています。さらに市街化調整区域の農地を産業用地に転用する計画も進めようとしています。1980年代から90年代にかけて、街中にノッポビルが乱立するなど、景観と住環境の破壊が進んだ際に、市民からは「応仁の乱以来のまちこわし」と言われました。今はその「第二段階」が進んでいると指摘されています。

そこで、国が都市計画の規制緩和を誘導している実態と問題点、さらに京都市における現状について講演していただきます。みなさん、ぜひご参加ください。

日時:9月13日(火) 午後6時30分～8時

場所:京都市男女共同参画センターウイングス京都

(京都市中京区東洞院通六角下る御射山町 262 番地)

講師:岩見良太郎さん (埼玉大学名誉教授)

※ZOOM での配信も行います

※ ZOOM で参加希望の方は、日本共産党京都市会議員団までメールで申し込んでください。(市議団の Email : info@cpgkyoto.jp)

※ なお、会場に現地参加される方も、コロナの感染対策の関係上、できる限り事前に参加のご連絡いただきますよう、よろしくお願いします。

日本共産党京都市会議員団

TEL 075-222-3728・FAX 075-211-2130・Email: info@cpgkyoto.jp

